

平成29年度 学校だより



平成29年9月11日(月)
御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

No.5

E-mail:

onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

朝の風景

2学期が始まりました。子どもたちは夏休みに頑張った努力の花を袋に詰めて登校してきました。学校の朝の風景が元気な子どもたちと共に戻ってきました。やっぱり、学校の空気はこうでないと思いました。

それは、どんな元気さかという、まずは30m位先から元気に「おはようございます」というグループ、つぎに校門の処で立ち止まりリーダーの掛け声とともにグループで一斉に「おはようございます。」、そして私の処まで来てお辞儀をしながら「おはようございます。」などです。本当に御一小の朝の風景は気持ちいいです。



私は、3年前に本校に参りましたが、年々あいさつをする子が増えています。きっと御家庭の朝の風景が子どもたちにそうさせているんだと思います。朝の気持ちいい空気を吸って家を出てきた子どもたちは、元気な「おはようございます。」を言わないと何だか気持ちがすっきりしないのでしょうか。

でも、私は全校児童が全てあいさつをしなければならないとは思っていません。いろいろな朝の風景があるからです。昨日寝るのが遅くて何だか眠くてたまらない子、宿題を忘れて困っている子、忘れ物を取りに行き急いで学校に来た子、朝お家の人に怒られて出てきた子、昨日学校で友だちと喧嘩をした子、スポーツ少年団で一生懸命やって疲れているのに来ている子など、様々な朝の風景を通してきているからです。だから、今日も学校に来てくれて「ありがとう」の気持ちを込めて、私からはあいさつの空気を送っています。そして、きっと朝のいい空気を吸ってきた日は元気なあいさつをしてくれることを信じて待っているのです。

皆さんの御家庭の朝の風景はどんなですか。1日の出発はとても大事です。今の大人たちがつくる朝の風景は、子どもたちの将来の朝の風景にもつながっています。「おはよう、今日も頑張ってね。」とひと言付け加えたり、「今日も元気だね。」と励ましたり、「今日はいい天気だ。気持ちいいね。」と伝えたりと、朝のプラス的な会話が朝の気分を盛り上げます。どうぞ、子どもたちの発信基地である御家庭の朝の風景にいい空気を流してあげてください。

(文責：竹原一人)